

点検口大型扉の最大の悩みである「戸先の垂れ下がり」。その問題を解決するために考案された新製品です。そもそも、なぜ戸先が垂れてきてしまうのでしょうか？詳しく解説！

また、2023年発刊の「鋼製建具用金物カタログvol.23」に掲載となった新製品です。資料請求は公式HP

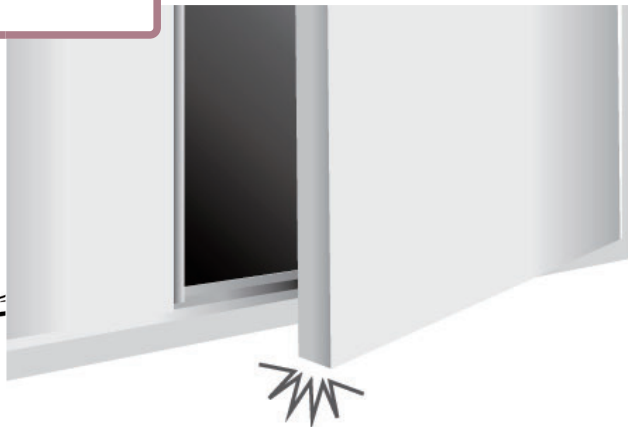
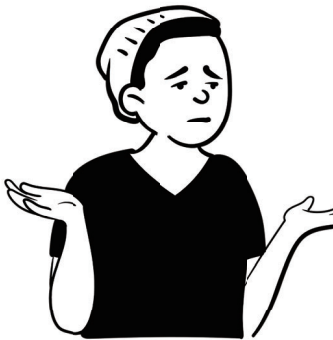


調整用樹脂スペーサー/H-426

扉が重いので、蝶番等に負荷がかかり、変形や劣化がしやすいからです。



なぜ大型扉では戸先が垂れるの？

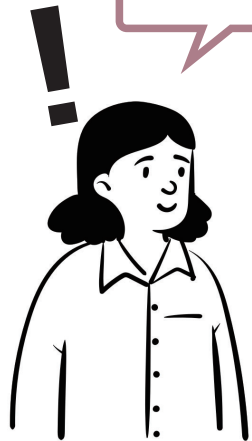


■「重い扉」は負荷がかかる

オフィスや商業施設で大きい扉の点検口を採用されることが多くなっています。手すりや消火器ボックスが付いた重たい扉は、蝶番の変形や経年劣化しやすく、扉の戸先部分が垂れ下がってしまいます。その負荷を軽減するのがこの調整樹脂スペーサーです！

負荷が軽減できればってことだね。

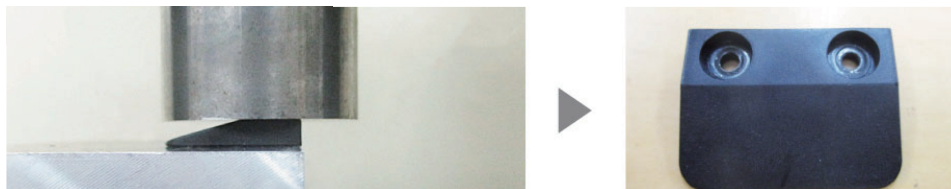
はい。スペーサーを取り付けることで負荷を軽減させます。



■下チリから支えて負荷を軽減

扉が垂れ下がるのを防ぐため、下チリから扉を支えて補強します。施工時から補強することで、経年劣化、蝶番の変形による垂れ下がりや劣化を軽減することができます。また、この「調整用樹脂スペーサー本体」に負荷がかかった場合でも、ポリアミド製のため、スペーサーの変形の心配はございません。

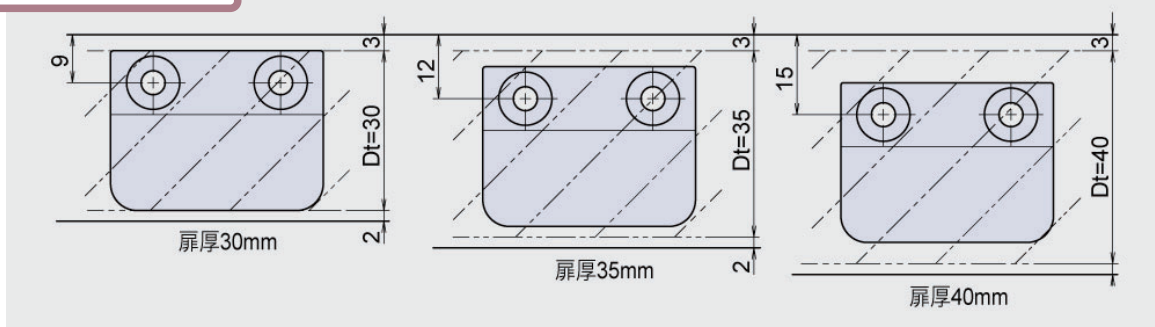
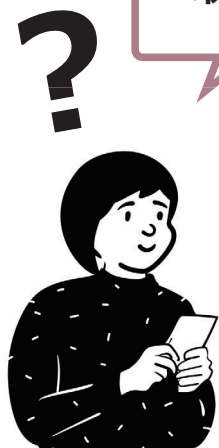
加えて、扉と枠のチリを均一に収めるのに施工時間がかかる場合にも、高さ調整をするためのスペーサーとしてご使用頂けます。



想定100kgfの負荷でも変形なし！※環境や状況により変形や損傷の可能性がございます。ご了承ください。

既存の扉にも
取り付けできる？

できます！ビス2本で
取り付けできます。



■後付けできます

「既存の扉が垂れ下がってしまっている」、「蝶番だけでは不安だ」という場合でも、ビス2本で簡単に取付可能です。

※注意※

取付ネジは付属していません。別途ご用意下さい。推奨：M4トラス小ネジ

後付けの場合は「M4タッピングネジ」をご使用下さい。

扉を閉めると見えなくなる
ので、意匠面も安心です。



取り付けたら
前から見えたりしない？



■コンパクトデザイン

扉を閉めれば、どこに取り付いているのかわかりません。既存の扉に取り付けても、見た目は変わらずご使用いただけます。

開扉時



閉扉時



・本社 〒578-0965 東大阪市本庄西1丁目4番32号 TEL.06-6747-2302 FAX.06-6747-2710
・大阪支店 〒578-0965 東大阪市本庄西1丁目4番32号 TEL.06-6747-2591 FAX.06-6747-2276
・東京支店 〒130-0024 東京都墨田区菊川1丁目20番5号 TEL.03-3633-8505 FAX.03-3633-8577
・名古屋支店 〒468-0045 名古屋市天白区野並1丁目275番 TEL.052-893-0792 FAX.052-893-0793
・福岡営業所 〒812-0007 福岡市博多区東比恵2丁目19番18号 TEL.092-483-8566 FAX.092-483-8577

Geo.Prince
ジョー・プリンス竹下株式会社